

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2018-52876

(P2018-52876A)

(43) 公開日 平成30年4月5日(2018.4.5)

(51) Int. Cl.	F 1	テーマコード (参考)
<b>AO 1 N 63/02 (2006.01)</b>	AO 1 N 63/02	Z N A E 4 B O 6 5
<b>AO 1 P 3/00 (2006.01)</b>	AO 1 P 3/00	4 H O 1 1
<b>AO 1 N 25/02 (2006.01)</b>	AO 1 N 25/02	
<b>AO 1 N 25/12 (2006.01)</b>	AO 1 N 25/12	
<b>C 1 2 N 1/20 (2006.01)</b>	C 1 2 N 1/20	E
審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 15 頁) 最終頁に続く		

(21) 出願番号 特願2016-191581 (P2016-191581)  
(22) 出願日 平成28年9月29日 (2016.9.29)

(71) 出願人 306024148  
公立大学法人秋田県立大学  
秋田県秋田市下新城中野字街道端西241  
-438  
(74) 代理人 100097113  
弁理士 堀 城之  
(74) 代理人 100162363  
弁理士 前島 幸彦  
(74) 代理人 100194146  
弁理士 長谷川 明  
(74) 代理人 100194283  
弁理士 村上 大勇  
(74) 代理人 100141324  
弁理士 小河 卓

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 ダイズ黒根腐病防除剤、ダイズ黒根腐病を抑制する微生物資材、及びダイズ黒根腐病防除方法

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 防除効果の優れたダイズ黒根腐病防除剤の提供。

【解決手段】 パチルス属細菌（抑制菌）に由来する有効成分を含有するダイズ黒根腐病防除剤。また、パチルス属細菌は、ポテトデキストロース寒天培地上で、pH 4～pH 9まで増殖可能であり、アルカリ性物質を産生し、培地をアルカリ化するダイズ根腐病防除剤。パチルス属細菌が、選択された乾燥鶏糞より単離されたAPU-W01株(NITE AP-02337)、APU-O02株(NITE AP-02338)、APU-T03株(NITE AP-02354)、及びその変異株のいずれかであるダイズ根腐病防除剤。

【選択図】 図2

(a) 本実施形態の抑制菌 (APU-O02株) ダイズ黒根腐病菌

